

自公もダメ、民主もやっぱりダメ… 今度こそ

新しい政治に変えましょう

日本共産党

震災、原発、TPP、普天間…
アメリカ・財界の使い走り

野田内閣

「政権交代に期待したけど、まったくの期待はずれ」…これが国民みんなの気持ちではないでしょうか。

普天間基地の国外・県外移設の公約は裏切り、消費税増税や、農業も雇用も壊すTPPへの参加など、看板は民主党でも中身は自公政治とまったく同じです。

どうして政権が変わっても政治が変わらないのか？

それは政治の大本が国民の利益より、アメリカと財界の利益を最優先にしているからではないでしょうか。「二大政党」のどちらが政権についても、これでは政治が変わらないのは当然です。

どんな立場の人とも手を携えて

国民の利益を守ります 日本共産党

いま、農協や医師会、商工会など、これまで「保守」といわれてきたみなさんと日本共産党の共同のたたかいが大きくなります。

原発ゼロの日本に



日本共産党は、事故原因の徹底究明もまともな規制機関もないまま、休止中の原発を再稼働させることには反対です。また、放射能汚染から命と健康を守ります。

アメリカに日本を売り渡す TPP 反対

TPPに参加すれば、農業が壊滅的打撃を受けるだけでなく、食の安全の規制緩和など、アメリカの多国籍企業にとって都合の悪いルールは軒並みなくなります。



消費税増税なしに 福祉充実の道はある



野田内閣は、年金は引き下げ、医療費では高齢者の窓口負担を2割にしようとしています。福祉は切り捨て、おまけに消費税まで増税なんて理屈が合いません。日本共産党は大企業・高額所得者への自分の負担を求め、ムダづかいをなくして福祉を充実します。

jcp 大阪

NO.49 2011年12月6日 日本共産党大阪府委員会発行
大阪市天王寺区空堀町2-3 Tel.06-6762-8771
日本共産党大阪府委員会は、以上の見解を発表しました。

JCP大阪

検索

新しい視点
展望しめす

しん 赤旗 ぶん

日刊紙●月3,400円
日曜版●月 800円